

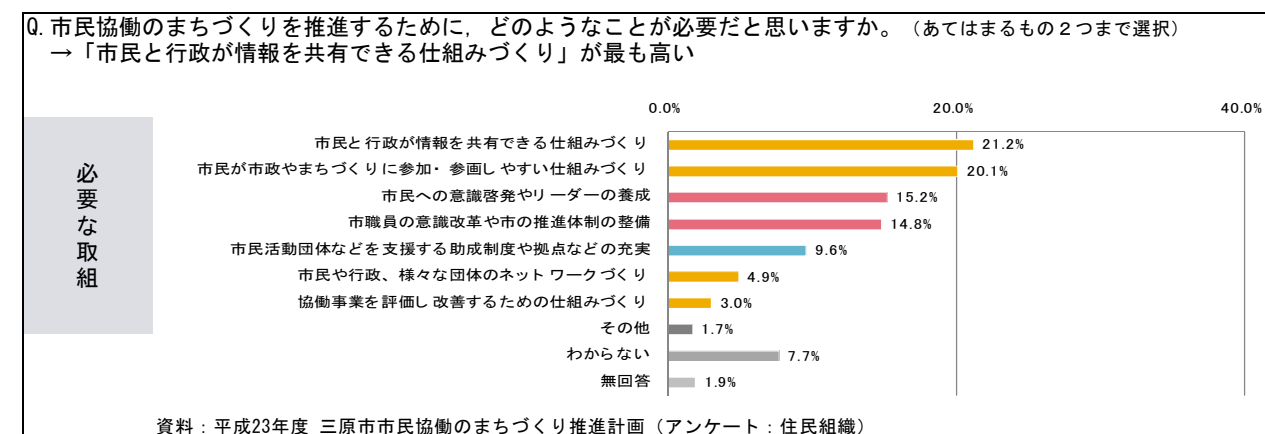
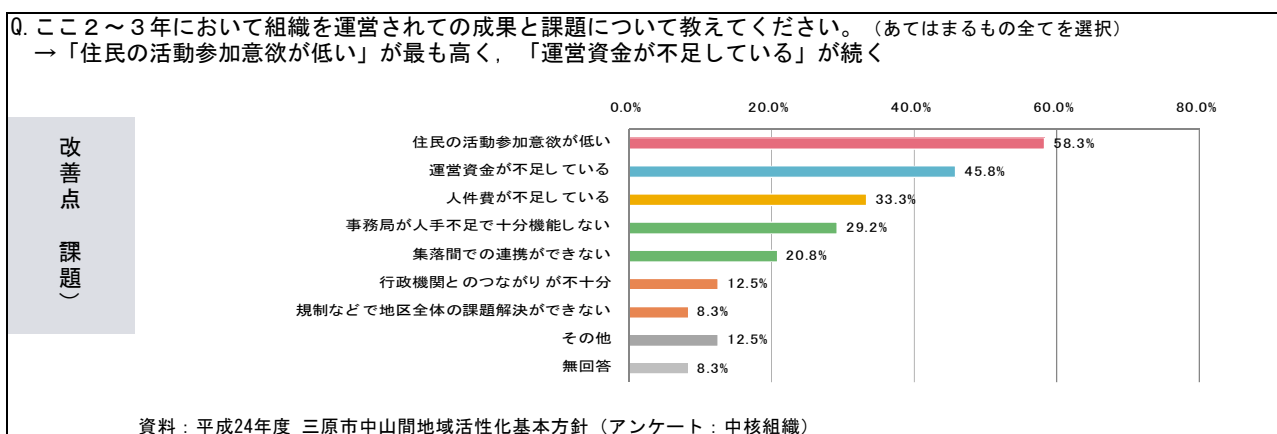
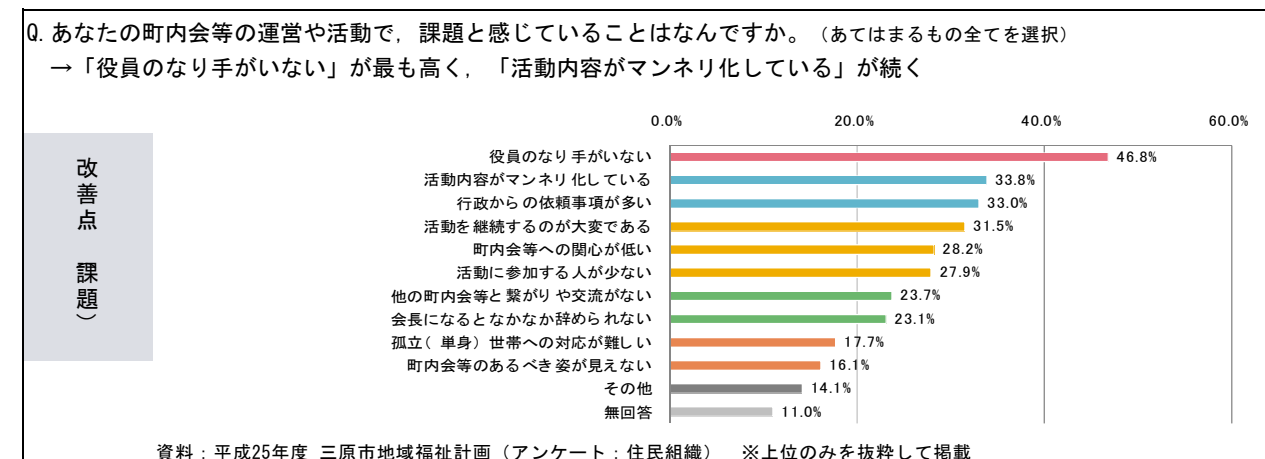
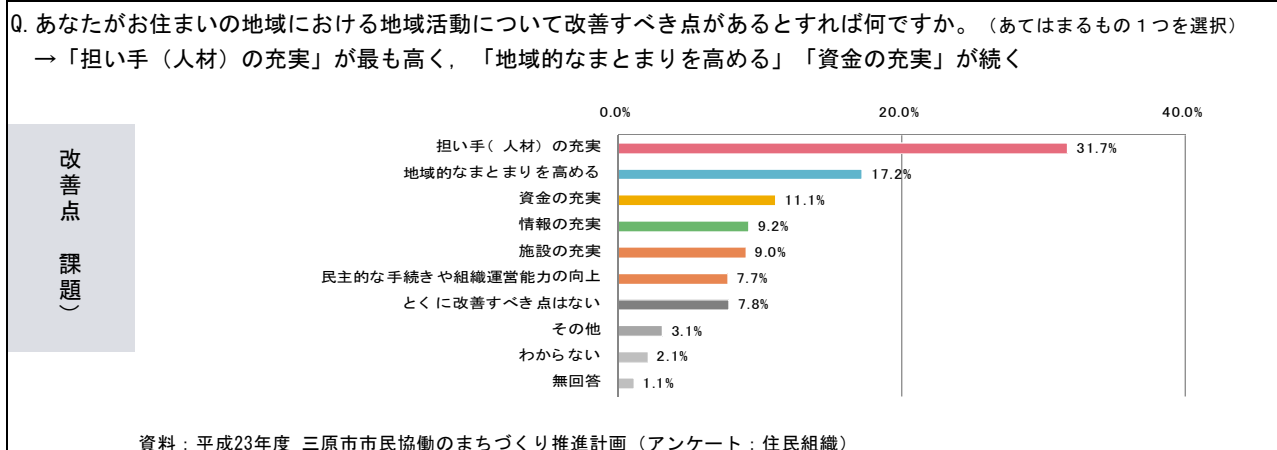
既存調査の整理

■市民協働に関する既存調査一覧

年度	事業名	調査手法	調査対象	対象母数	有効回収数	回収率	調査期間	対象者からみた市民協働の現状		対象者の抱える現状と課題		その他 質問項目	
								理解	必要性	実践	改善点 (課題)		必要な 取組
平成23年度	三原市市民協働のまちづくり推進計画	アンケート	住民組織	525	328	62.5%	平成23年10月5日～10月17日	○	○	○	○	○	「市民と行政との協働」のあり方など
			市民活動団体	187	111	59.4%	平成23年10月11日～10月20日	○	○	○	○	○	「市民と行政との協働」のあり方など
平成25年度	三原市長期総合計画	アンケート グループヒアリング	市民	6,000	2,682	44.7%	平成25年10月23日～11月13日	○	○	—	—	○	市政への関心、三原市の目指す姿など
			市民活動団体、NPO、企業等	—	28	—	平成26年1月21日～平成26年2月4日	—	—	—	○	—	三原市への提言など
平成24年度	三原市中山間地域活性化基本方針	アンケート	中山間地域の中核組織	24	24	100.0%	平成24年8月15日～9月4日 平成25年2月6日～12月20日	—	—	—	○	—	生活サービスの実態、今後の事業展開など
			中山間地域に居住する市民	1,500	779	51.9%	平成24年12月12日～12月28日	—	—	—	—	○	地域の居住環境、今後取り組みたいことなど
平成25年度	三原市地域福祉計画	アンケート	住民組織	518	355	68.5%	平成25年10月1日～10月30日	—	—	※1	○	—	町内会の加入率、行事や活動への参加状況など

※1 地域福祉に係る活動のみ

■住民組織の抱える現状と課題



調査の結果から、住民組織が抱える課題として「人材(役員、参加者など)の不足」であることが分かります。また、活動資金や組織運営に対する課題意識も高く、支援のあり方や体制の整備が求められています。

今後必要な取組については、「情報共有の仕組み」に対する期待が高いことが分かります。課題認識から見ると、人材不足や活動経費、組織運営等の各種課題に対する支援策や助言等の情報を求めているものと考えられます。